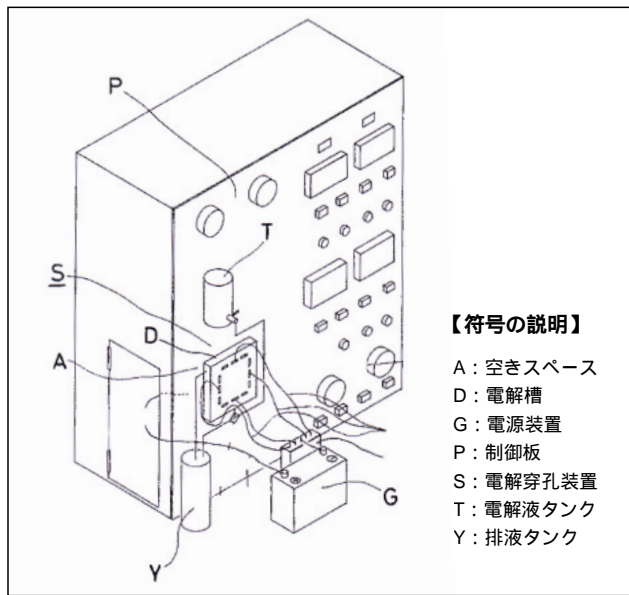


また、近年では、エアプラズマ装置を使用したパネルカット装置が開発されていますが、極めて高価であるため、2~3連程度のスイッチやランプを取り付けるような小規模工事では、採算性に見合いません。

本発明は、隣接ユニットを保安停止することなく、既設制御盤の空きスペースに無振動で簡便かつ確実にパネルカット加工を行う方法および装置です。

実施例

第1図に示すように、電解穿孔装置Sのユニットを、火力発電所や各種プラント等の既設の金属製制御盤Pに装



【符号の説明】

- A：空きスペース
- D：電解槽
- G：電源装置
- P：制御板
- S：電解穿孔装置
- T：電解液タンク
- Y：排液タンク

第1図 制御板に装着した電解穿孔装置の概要図

着します。電解穿孔装置Sは、電気絶縁性のある合成樹脂製電解槽D、電源装置G、電解液タンクT、および廃液タンクY等により構成されます。

電解槽Dは制御盤Pに貼付され、制御盤Pの表面にパネルカットしたい形状に合わせて電解液が漏出するように成形されたスリットを備えています。また、電解槽D内には陰極電極が取り付けられ、制御盤P裏面のパネルカットしたい場所付近には、陽極端子が取り付けられています。

パネルカットする時には、パネルカット部以外に電解液が漏れ出ないように完全密着貼付後、電解槽内に電解液を注入して陰極 - 陽極間に通電しながら、電解液は常に新鮮な電解液となるよう注入 - 排液を行います。これによりスリットから露呈した制御盤Pの表面部分が緩やかに電解処理され、最終的に金属が溶けてなくなってししまうことからパネルカットが行えます。

発明の効果

本発明では、主に以下の効果が期待できます。付帯する機器類を保安停止することなく、制御盤への無振動による効率の良いパネルカットが行えます。高価で大がかりな加工設備を必要としないため、小規模工事の場合には加工コストを格段に低く抑えることができます。



執筆 / 渡谷輝彦

編集部便り

「技術開発ニュース」編集委員メンバー(平成21年1月現在)

経営戦略本部 設備総合計画G長 平岩 芳朗	広報部 ブランド推進G長 瀧澤 昌宏	燃料部 燃料企画Gスタッフ副長 加納 裕太	販売本部 法人営業部 ソリューションG長 村西 良司
販売本部 配電部 計画G長 小道 浩也	流通本部 系統運用部 系統技術G長 伊藤 久徳	工務技術センター 技術G主幹 望月 宏悦	発電本部 火力部 技術Gスタッフ課長 大松 秀史
発電本部 原子力部 サイクル企画Gスタッフ課長 角田 利晴	発電本部 土木建築部 技術・企画Gスタッフ課長 神山 博	情報システム部 設備計画Gスタッフ副長 世古 幸弥	電子通信部 技術G長 高田 平二郎
技術開発本部 知的財産Gスタッフ課長 片瀬 勉	技術開発本部 電力技術研究所 総括G総括TL 笠原 英毅	技術開発本部 エネルギー応用研究所 計画G計画TL 徳光 岳穂	

編集部

技術開発本部 総務G長 鈴木 健司	技術開発本部 総務Gスタッフ副長 中石 京太	技術開発本部 総務Gスタッフ副長 佐々尾 吉恭
-------------------------	------------------------------	-------------------------------

中電ブランドの
ホットなニュースをまとめて、
皆さまへお届けいたします。